

**山口典久**議員の6月県議会での質問と答弁の要旨を紹介します。一般質問、答弁の全文はホームページの「議会の様子」から、質問の動画は右のQRコードよりご覧いただけます。



## \*\*学校給食費の無償化について\*\*

**山口** 県の意識調査では、理想の子ども数を持たない理由に、子育て・教育にお金がかかり過ぎるが 55.5%である。学校給食費の無償化は、子育て世代の強い要望に応えて、少子化問題を解決する重要な施策である。現在の実施状況と必要な予算は。

**教育長** 令和4年度で14町村が実施。給食費の半額支援の場合、約42億円。

**山口** 憲法が明文化している義務教育無償化は、国会答弁でも給食費も想定している。子どもの学び・成長する権利を社会全体で保障するためにも無償化を。

**知事** 学校給食費の無償化は、「理想」である。幅広く子育て支援を考える中で全体のあり方を検討したい。

**山口** 必要な予算は県予算の0.5%に満たない。「理想」を現実にするために、多額な予算ではない。踏み込んだ検討をしてほしい。

## \*\*子どもの人権を守る取組について\*\*

**山口** いじめ、体罰等の相談に応じる子ども支援センター、支援委員会は、調査に時間がかかり、相談者の側に問題があるかのような対応や、相談者が結果に納得できない事案もある。相談体制や調査、審議体制の見直しが必要ではないか。

**子ども若者局長** 支援センターでは3名が年間800件程度の相談を受けている。今後の体制について相談状況も踏まえて検討する必要がある。支援委員会は、特別委員の活用等により、効果的、効率的に調査審議を行うよう支援委員会と検討をしていきたい。

## \*\*農産物の災害対策について\*\*

**山口** 4月の凍霜害で果樹の被害が発生した。毎年のように繰り返される災害に、これまで以上の手厚い支援策が必要と考える。

**農政部長** 県内40市町村で23億円の被害。相談窓口を設置し、資金融資、被害果実の販売対策、防霜ファンの設置等の支援策を検討する。今回使用した燃焼資材への支援を検討する。

## \*\*マイナンバーカードについて\*\*

**山口** マイナンバーカードはトラブルが続出している。健康保険証の廃止は国民皆保険制度を崩壊させかねないので中止を。

**知事** 健康保険証のデジタル化は、医療の質の向上、医療機関の窓口での利便性の向上などメリットがあると考えている。

**山口** 導入ありき、事実上の強制が、混乱、トラブルの大本にある。いまの健康保険証は残すべき。

### ❖ 質問を終えて ❖

学校給食費無償化に知事は消極的でした。実現するために、世論と運動をいっそう広げて頑張ります。子どもの人権、農産物の災害対策は前進、前向きな答弁がありました。

